

(様式1)

## 平成17年度 事務事業評価表

記入年月日	平成17年4月14日		記入者		内線	2737
部名	経済部	課名	農政課	課長名	阿部 健	
事務事業名	環境保全型農業導入支援事業					
予算上の事務事業名	環境保全型農業導入支援事業					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	31520		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして					
政策名	第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします					
基本施策名	第5節 都市農業の振興					事業開始年度
施策名	第2施策 特色ある都市農業の推進					平成16年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	農業生産総合対策事業実施要領（平成12年4月1日付け農林水産事務次官依命通知） 生産振興総合対策事業実施要綱（平成14年4月1日付け農林水産事務次官依命通知）					
3 個別計画の概要			概要			
計画名	相模原市環境保全型農業推進方針		農業や化学肥料へ過度に依存しない栽培を実践し、平成22年度を目途に堆肥等有機質資材を利用した土づくりと併せ、農業や化学肥料などの化学合成資材の利用料の低減を目指す。			
計画年次	平成12	年度～	平成22	年度		
4 事業形態の区分			計画の策定・推進	▼		
5 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのかまたはもたらしたい成果）						(2) 対象（誰、何）
相模原市環境保全型農業推進方針に則り、自然環境にやさしい農業体系の確立のため、生産者に環境に配慮した農産物の栽培方法、資材導入を啓発する。平成22年度を目途に堆肥等有機質資材を利用した土づくりと併せ、農業や化学肥料などの化学合成資材の使用抑制を図る。						農家及び市農協
(3) 平成16年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
露地野菜でハスモンヨトウの大量捕殺のため、フェロモントラップを田名西部営農組合及び大沢南部営農組合のは場内90箇所（85ha）に設置 リンゴ栽培において、キンモンホソガの交信攪乱を誘発する性フェロモン剤（コンフューザーA）をリンゴほ場（0.25ha）に設置 なし栽培において、シンクイムシ類の交信攪乱を誘発する性フェロモン剤（コンフューザーN）をなしほ場（0.3ha）に設置 果樹栽培における除草剤の代替としてのナギナタガヤの導入（0.5ha） 補助率 3分の1以内						
6 関連・類似事業や他市の状況	神奈川県等の指導のもと、実施しているもので、県下各市町村においても同様な目的で実施している。					
7 事業費の推移						[単位：千円]
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業費	394	690	160	370	370	
一般財源	0	0	160	370	370	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	394	690	0	0	0	
人件費の合計	839	801	807	807	807	
事業コスト合計(a)	1,233	1,491	967	1,177	1,177	
8 事業効率・・・（複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業）						
主たる事業名	フェロモントラップ設置			対象名称 (単位)	設置面積 (ha)	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)	231	455	95	164	164	
対象数	85	85	85	85	85	
単位あたり経費(円)	2,718	5,353	1,118	1,929	1,929	
前年度比		1.97	0.21	1.73	1.00	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	フェロモントラップの設置 箇所数	指標式と指 標の説明		設置箇所数/設置予定箇所数×100	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	88.0	88.0	88.0		
目標	70.0	70.0	70.0	90.0	90.0
目標達成度	1.26	1.26	1.26		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	フェロモントラップの設置 箇所数	指標式と指 標の説明		設置箇所数/設置予定箇所数×100	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	88.0	88.0	88.0		
目標	70.0	70.0	70.0	90.0	90.0
目標達成度	125.7	125.7	125.7		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		環境や健康への配慮から、農薬や化学肥料へ過度に依存しない栽培を実践し、消費者ニーズに沿った農産物の安定供給を行うためには欠かせない事業であり、今後も積極的に促進する必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 農薬や化学肥料の使用を削減し、環境に配慮した農業の普及・促進を図るために、病害虫駆除のためのフェロモントラップやコンフューザーの設置、雑草防除のためのナギナタガヤの活用を図る。			14 課題として認識されたこと 一定規模以上の集団的農地でないと効果が得にくい。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			